



随 時

岡山市広報連絡資料

令和8年9月7日

腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について（その1）

1 発 生 日

発生 令和8年8月29日(土) 速報 令和8年9月7日(月)

2 患 者 数

1名（女、小学生）

3 概 要

(1)経 過

- 8月29日(土) 患者(岡山市)は、軟便の症状を呈した。
- 8月30日(日) 患者は腹痛及び水様便の症状を呈し、岡山市内医療機関(診療所)を受診。
- 8月31日(月) 患者は血便の症状を呈し、岡山市内医療機関(診療所)を受診。
同日、岡山市内医療機関(病院)へ入院。
- 9月2日(水) 検査の結果、腸管出血性大腸菌(O157)によるベロ毒素産生が確認されたため、岡山市保健所に届出。

(2)その他

- ・患者は入院中だが、症状は軽症化している。
- ・感染源は不明。
- ・現在のところ散発事例と考えている。

4 参 考(患者発生状況)

区 分	令和8年1月1日から
岡 山 市	21人
県内(岡山市を除く。)	46人
県 内 合 計	67人

(岡山市の前年同時期の発生状況:19人)

◎報道に関しては、患者等のプライバシーの保護について、特段の配慮をお願いします。

◎岡山県は4月27日に県下全域に「腸管出血性大腸菌感染症注意報」を発令しています。

※ 腸管出血性大腸菌感染症を予防するために

手洗いの励行(調理前、食事前、用便後)

十分な加熱(75℃で1分間以上)

をお願いします。

【問い合わせ先】

岡山市 保健管理課 宮井・石原 直通086-803-1251 内線5751